

製品名: hnRNP A1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83945**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.59mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 39 kDa ; Observed MW: 34 kDa

抗原情報

遺伝子名	hnRNP A1
別名	HNRNPA 1; HNRNPA1; HNRPA1;;hnRNP A1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P09651
免疫原	ヒト hnRNP A1 由来の合成ペプチド

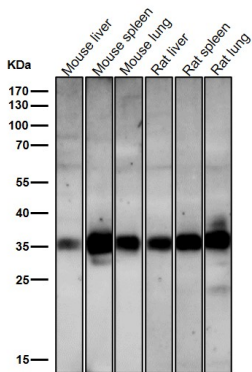
背景

pre-mRNA の hnRNP 粒子へのパッケージング、ポリ(A)mRNA の核から細胞質への輸送、およびスプライス部位選択の調節に関与す

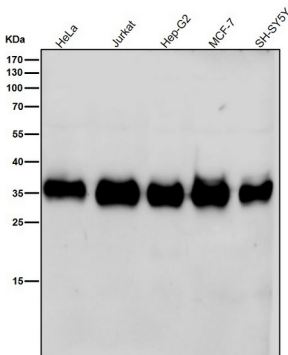
る。ピルビン酸キナーゼ PKM のスプライシングにおいて、PKM エクソン 9 の両側の配列に抑制的に結合し、エクソン 9 の挿入を阻害することでエクソン 10 の挿入を誘導し、PKM M2 アイソフォームの産生を促進する。

研究分野

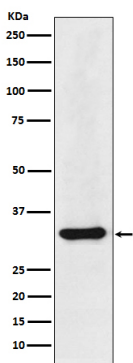
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



HepG2 細胞溶解物中の hnRNP A1 発現のウェスタン ブロット解析。